

生活の発見会 水戸集談会

新型コロナウイルスが完全終息するまでの集談会運営の基本方針

【集談会の開催可否の基本方針】

1. 生活の発見会本部としては、各地の集談会に対する開催の可否の最終決定は、各地域の最新状況を踏まえた各幹事会の判断に委ねる。
2. 水戸集談会の開催可否については、上の指針に準じて、茨城県内の感染状況等を勘案しつつ、その都度、幹事会で審議し決定する。
3. 国や自治体、生活の発見会本部のガイドラインに抵触しないこと。
⇒集談会は不特定多数の大規模イベントには該当しない。
⇒集談会は、心の拠り所にする人がいる以上、不要不急のイベントには該当しない。
4. 次月以降の集談会も上述に照らしつつ、臨機応変に対応する。
5. 開催可否の決定内容は、水戸集談会 HP 等により速やかに周知・連絡する。
なお、休会となった月は、定例会の代わりに「遠隔集談会」の実施を予定する。

【集談会に参加される方へのお願い】

- 微熱・咳があったり、体調がすぐれない場合、参加自粛をお願いします。
- 参加時には、マスクは必ず着用してください。
また、「新しい生活様式の実践例」(下欄参照)も参考にしてください。
- 消毒液がありますので、入室時には消毒の徹底をお願いします。
- 万一のクラスター発生時に備え、住所、氏名、電話番号は必ず受付時にご記入いただきます。なお、名簿はコロナウィルス対応以外には使用せず、厳正に管理します。
- 参加者が密着しない席配置をし、握手や対面会話等を避ける運営を実施しますので、ご協力をお願いします。

〈幹事・世話人の役目〉

- ドアノブを、消毒液を用いて、適宜消毒する。
- 1～2 時間おきに、換気のために窓とドアを 10～20 分間程度開放する。

(2) 日常生活を営む上での基本的な生活様式 (厚労省のポスターより)

- まめに 手洗い・手指消毒 咳エチケットの徹底 こまめに換気
 身体的距離の確保 「3密」の回避 (密集、密接、密閉)
 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



外出控え

密集回避

密接回避

密閉回避

換気

咳エチケット

手洗い